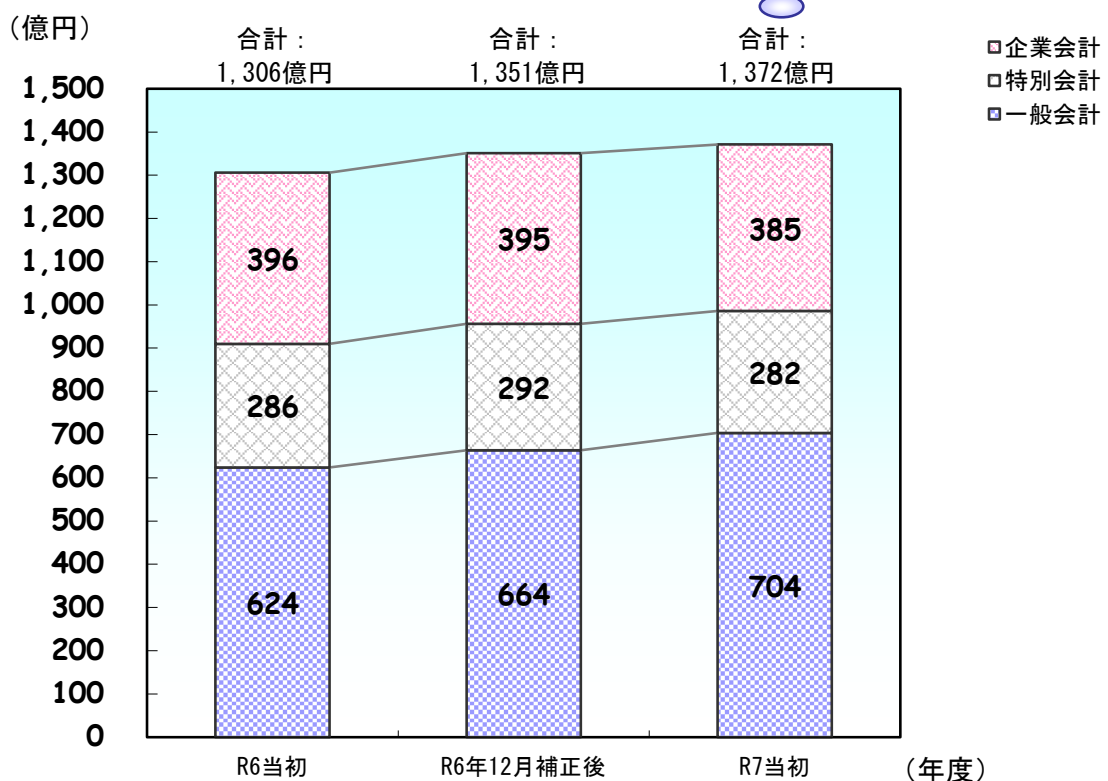


令和7年度小牧市予算

令和7年度小牧市予算は、一般会計、特別会計、企業会計を合計した全会計ベースでおよそ1,372億円となり、対前年度当初予算比5.0%の増となりました。
一般会計は、703億5,600万円で、対前年度当初予算比12.7%の増となりました。特別会計は282億4,778万円で対前年度当初予算比1.2%の減、企業会計は385億4,857万円で対前年度当初予算比2.6%の減となりました。

全会計ベース予算規模



各会計ごとに四捨五入をしているため、合計額とは合わない場合があります

「一般会計」

市行政の基本的、普遍的な経費、例えば、福祉、教育、土木などに要する経費について、市税などを主な財源として経理する会計をいいます。

「特別会計」

市が特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計の歳入歳出と区分してその経理を明確にするため法律や条例によって設置した会計をいいます。

小牧市には土地取得特別会計など8会計があります。

「企業会計」

市が独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業を行う際に法律や条例によって設置するもので、現在小牧市には病院事業、水道事業、下水道事業の3会計があります。企業会計は、公共の福祉を目的とするとともに企業の経済性を発揮することも求められており、経理の方式等も一般会計や特別会計とは異なっています。